

車イス体験学習におけるお願いとお知らせ

川西市ボランティア活動センター

【打ち合わせをスムーズに進行するために事前に話し合っておいてください】

①学校側の体験学習のねらい・目的 ②学校の先生方の参加人数 ③体験学習の場所(晴天・雨天時) ④体験学習前の事前学習の有無 ⑤学校にある在庫の車イス台数、簧の子枚数、空気入れの確認 ⑥校外を希望する場合、PTAの手伝いの有無 ⑦体験学習の反省会の有無
※実際のコースや車イス台数は、打ち合わせ時に決定いたします。

【打ち合わせについて】

各クラスの担任の先生が「集まれる日」「集まれる時間」を設定してください。

また、実施希望日の10日以上前の日程で希望日を設定していただきますようお願いいたします。

【打ち合わせ前までに必要なこと】

打ち合わせ時に車イスが2台必要です。学校にない場合は、川西市ボランティア活動センター(電話759-5200)にてお貸しいたしますので、打ち合わせ日までに、事前の予約(学校名・取りにこられる時間)を入れていただいた上で、本会に取りに来ていただきますようお願いいたします。

なお、打ち合わせ日から体験学習実施日まであまりお日にちが合わない場合は、実施日当日まで学校で保管していただく場合があります。

【体験学習当日までに必要なこと】

体験学習当日は、①車イス(必要台数分:目安は、児童・生徒人数÷8)②簧の子③タイヤの空気入れの準備をお願いいたします。上記3点が、学校にない場合は、打ち合わせ時の車イスの貸出し同様に、川西市ボランティア活動センターにてお貸しいたしますので、早めに事前予約(学校名・取りにこられる時間・返却日時)を入れてください。

ただし、体験学習の日程が、他の学校と重なる場合は、お貸し出来ない場合がございますのでご了承ください。

【車イス体験学習の講師について】

川西市ボランティア活動センター登録グループ「車イス介助を学ぶ会」が担当いたします。

また、依頼学校エリアの地域のボランティアの方も参加いたします。児童・生徒さんに紹介する際、「車イス介助を学ぶ会」と地域の「ボランティア部会」をそれぞれご紹介していただきますようお願いいたします。

【ボランティアへの交通費について】

「車イス介助を学ぶ会」の参加会員1名につき1,000円です。

当日、講師を担当する「車イス介助を学ぶ会」は、川西市に「債権者登録」をしていますので、登録先の口座へお振込み願います。その際には、必ず体験学習(キャップハンディ)の実施日を摘要欄に入れていただきますようお願いいたします。

万が一、どうしても債権者登録している口座へ振込みが出来ない場合は、事前の打ち合わせ時に必ずその旨を伝えていただき、代表者等の印鑑持参による当日現金受渡など、学校側の対応方法を「車イス介助を学ぶ会」にお伝えください。

【実施要領・担当表について】

打ち合わせ終了後、「車イス介助を学ぶ会」が作成いたします「実施要領」と「担当表」は、ボランティア活動センターから、学校指定のアドレスへメールでお送りしますので、①先生②車イス介助を学ぶ会③地域のボランティアの必要部数を学校にて印刷し、当日配布していただきますようお願いいたします。

なお、体験学習当日30分前には、学校に集合しますので、その際に「実施要領」と「担当表」を「車イス介助を学ぶ会」に手渡ししていただきますようお願いいたします。（受け渡し場所の指示も、打ち合わせ時をお願いいたします。）

【車イスの返却時に注意点】

体験学習が終了しましたら、①台数確認②タイヤの空気圧③故障個所の有無を確認の上、車イスを清掃してご返却願います。

【ボランティアの加入保険】

ボランティアの方は、「兵庫県ボランティア・市民活動災害共済」という保険に加入しています。この保険は、ボランティア自身の活動中の怪我や児童・生徒への怪我の賠償などを対象にしています。

ただし、賠償につきましては、あくまで保険会社がボランティアに責任があると認めた場合についてのみとなりますので、ご了承願います。

【お願い】

福祉教育の一環として実施している福祉体験学習ですが、市内の学校から依頼される時期が毎年集中いたします。特に3学期は申込みが集中しますので、出来る限り、1学期、2学期にも分散してご依頼いただきますようお願いいたします。依頼が重なった場合、お断りさせていただくこともございます。

申込みについては、次年度以降も2ヶ月以上前にお申し込みいただきますようお願いいたします。実施希望日から1ヶ月前後の依頼となりますと、他の学校の依頼が決まっている場合や講師の調整がつかない場合もあり、お受け出来ない場合がございます。

次年度の福祉体験学習の担当の先生が交替する場合は、引き継ぎをよろしくお願い致します。福祉体験学習の円滑な実施のために、ご理解・ご協力をお願いいたします。

最後に、安全を第1に体験学習を実施するためにも、車イスを使って走り回ったり、乱暴に扱うような行為は、くれぐれもご遠慮いただきますようお願いいたします。そのような行為を見かけた場合、注意させていただく場合がございます。安全に実施するためにも、ご理解・ご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先

社会福祉法人 川西市社会福祉協議会 川西市ボランティア活動センター
川西市火打1丁目12番16号 キセラ川西プラザ福祉棟1階
電話 759-5200 FAX 759-5203 Eメール vc@k-shakyo.or.jp

体験学習チェックリスト

【打ち合わせ前の学校側の確認事項】

- 事前打ち合わせに必要な車イス2台の手配（受取・返却）
（学校に2台車イスがある場合、不要です。車イスがない場合、打ち合わせに支障をきたしますので、必ず手配願います。）

【打ち合わせ当日の学校及びボランティア共通の確認事項】

- 参加される学校の先生のお名前、人数確認
- 体験学習の学校側のねらい・要望確認
- 体験学習のコース及び内容確認
- 雨天時のコース及び内容確認
- 体験学習前の事前学習の有無確認
- 学校にある在庫の車イス台数、箕の子の枚数、空気入れの有無の確認
- 校外を希望される場合、PTAのお手伝いの有無の確認
- 体験学習後の反省会の有無の確認
- 交通費の支給方法、受取方法、金額の確認
（川西市債権者登録の口座へ振込（摘要欄に実施日を記入すること）か、当日現金手渡し）
- 保険対象範囲の確認

【打ち合わせ後の学校側の確認事項】

- 体験学習当日の車イス、箕の子、トラック等の手配（受取・返却）
（車イス台数が多い場合、必ずトラック等の確保を願います。）
- 実施要領等受取のメールアドレスのV活動センターへの連絡
- 当日までの実施要領等の印刷
- 車イス返却時の台数、故障等の確認

※体験学習当日、地域のボランティア部会も参加いただける場合、「車イス介助を学ぶ会」だけでなく、「地域のボランティア部会」もご紹介いただきますようお願いいたします。

●次年度に向けての学校側への確認事項

申込みは、実施希望日の2ヶ月以上前に行ってください。
(実施日までのお日にちがない場合、調整できない場合もございます。)
また、次年度以降の担当者への引き継ぎを必ずお願いいたします。

プルタブ集めにおける感謝とお願いについて

車イス介助を学ぶ会の活動の一つに、プルタブ集めによる車イスの購入事業がございます。
購入された車イスは、川西市社会福祉協議会に寄贈し、車イスの体験学習や地域の福祉活動に活用されております。

皆様のご支援、ご協力も大きな力の1つとなって、現在では46台（平成30年4月現在）の車イスを購入し、寄贈することができました。

また、平成20年の5月に第1号を購入しており、実質9年間で46台もの車イスを購入することができました。重ねて、お礼を申し上げます。

今後も、この活動を継続的に展開していくところでございますが、プルタブを集めていただくにあたりまして、誠に恐縮ではございますが、以下の点をご留意の上、皆様のさらなるご支援とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【プルタブが集まった場合】

車イス介助を学ぶ会が受け取りに伺いますが、プルタブ運搬用の車両等の確保が困難であることから、ご指定の日時に伺うことが難しい場合もございます。

出来る限り、早めのご連絡を川西市ボランティア活動センターに入れていただくか、誠に恐縮ではございますが、キセラ川西プラザまで、ご持参いただければ幸いです。

また、3月、4月にまとめた受け取りする場合やキセラ川西プラザまでご持参いただく場合、かなりの重量となり車両も複数台でないと対応出来ない場合がございます。

出来る範囲で結構ですので、学期ごとに集約いただければ助かります。

【プルタブの集め方】

プルタブを集めていただきましたら、必ずしもペットボトルに入れていただく必要はございません。

実際にプルタブをアルミニウム買取業者に引き取っていただく前に、全てペットボトルから取り出します。

破れないようにビニール袋等に入れていただきますと大変助かります。

* あくまでも学校側で対応できる範囲の中でのお願いでございます。
絶対にこのカタチでないといけないという事ではございません。